

IoT

2023年
2月20日(月)
14:00-16:00
(受付開始13:30-)

Bridge

建材・設備産業を結ぶネットワーク

連続講座vol.17

CPD 2単位

オンライン

IoT住宅を考える -現状と課題-

近年、IoT家電が普及し、住宅設備もIoTに対応した製品が出てきている中、IoT住宅が身近なものになりつつあります。今回のBridgeでは、「IoT住宅を考える」と題し、国内におけるIoT住宅の取組みの現状と課題を知るとともに、実装されているハード（住宅設備）やソフト（制御アプリ等）の事例紹介を通じて、これからの住宅の可能性を考えていきたい。

第1部 プレゼンテーション

IoT住宅をとりまく現状と課題、今後の展望

住宅内にIoT化された家電や住宅設備が急速に普及し、これらが連携することで私たちの生活が便利で快適になる時代になってきています。また、国によるSOCIETY5.0やデジタル田園都市国家構想などの政策により、今後もデジタル化の動きはますます加速することが予想されます。そこで、住宅におけるIoT化について今までの歩みを振り返り、現状と課題について取り上げて今後の展望を考えます。

丹 康雄

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学

副学長 教授

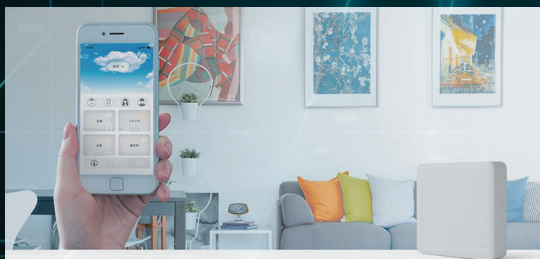
一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)

スマートホーム部会長



1993年東工大大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。同年北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科助手。同情報科学センター助教授、情報科学研究科助教授を経て2007年教授、2012-2013年同大学評議員、2019年より副学長(リカレント教育担当)。ホームネットワークに代表されるIoTに関する研究、標準化に従事する。

第2部 IoT住宅関連製品の紹介



Life Assist 2
LIXIL



IoT実験住宅 みらいえらぼ
LIXIL



AiSEG2
Panasonic

参加費 正・準会員 1,000円 / 一般 2,000円 / 学生 無料
定員 100名(事前申込制)

事前振込：振込先はお申込み完了後にメールでご連絡致します
[tokyokenchikushikai.or.jp] からのメールを受信できるようにお願い致します

申込 東京建築士会HP もしくは下記URL・QRコードより申込みフォームにアクセス頂き
必要事項を入力の上お申込みください
<https://seinen0210.peatix.com>

問合せ 一般社団法人 東京建築士会 事務局担当：遠藤
TEL：03-3527-3100

主催 一般社団法人 東京建築士会 / 一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会

企画 一般社団法人 東京建築士会青年委員会 / 一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会 技術・景観部会

【個人情報の取り扱い】 本参加申込書に記載した情報は適切に管理し、本セミナーの運営及び東京建築士会が開催するほかのイベント案内・照会の為に利用する場合があります



Bridge とは

建築基準法の法改正・環境問題など、建築を取り巻く環境はめまぐるしく変化し、住関連ビジネスにおいても、高度な情報・知識・技術を駆使できるプロが求められています。そして生活者（消費者）はより快適な環境の実現を求め、各産業への期待がますます大きくなっています。このような時代、材料設備を供給する企業産業と生活者に近く設計及びスペックする建築士との勉強会を開催することにより、横断的な情報交流・研究の「場」となり、自己研鑽だけでなく新たなモノが創造（アウトプット）される環境となることを目指しています。